

日本の転換点：高市政権が推進する「危機管理投資国家」への変貌

Japan's Turning Point: The Transformation to a "Crisis Management Investment State" under the Takaichi Administration

2026年、日本は「コストカット製経済」から脱却し、国家安全保障と経済成長を統合した「危機管理投資」へと舵を切りました。次世代半導体、地政学的同盟、労働制度改革を柱とした新たな国家モデルの確立を目指しています。

経済の新ドクトリン「危機管理投資」



3つの戦略的支柱とリスク管理



2026年2月時点の日本戦略スコアカード(現状とリスクの整理)

分野	主要トレンド	リスク要因
経済	名目GDP4兆ドル突破、成長軌道へ	長期金利上昇による利払い質の急増
テクノロジー	2nm半導体試作成功、Pax Silica参国	2027年最産化への実行リスクと人材確保
地政学	サプライチェーンの強制化が進展	中国との緊張関係および米国政治の不確実性